



# 伊達市水道ビジョン

～安全安心な水を次世代へ～

令和4（2022）年4月

伊達市建設部上下水道課

# 目 次

---

## 第1章 改定の趣旨及び位置づけ

- 1 改定の趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 計画の位置づけと計画期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

## 第2章 水道事業の現状と課題

- 1 水道事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
  - (1)水道事業の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
  - (2)給水実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 2 水道施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
  - (1)水道施設の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
  - (2)水道施設の現状・評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- 3 経営状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
  - (1)経営状況の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
  - (2)経営状況の現状・評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
- 4 水道事業の課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
  - (1)老朽化対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
  - (2)災害対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
  - (3)安定的な運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
  - (4)広域連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
  - (5)水質基準の順守・水の安定供給・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29

## 第3章 将来の事業環境

- 1 外部環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
  - (1)給水人口の推計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
  - (2)水需要の推計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
  - (3)水源状況の変化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
- 2 内部環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
  - (1)施設の老朽化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
  - (2)資金確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
  - (3)職員の確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36

## 第4章 基本理念・理想像・施策

- 1 基本理念・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
  - 2 理想像・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
  - 3 基本施策の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
    - (1) 持続「健全で持続可能な事業運営」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
    - (2) 安全「安心して飲めるおいしい水の確保」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
-

## 目次

---

(3) 強靱「災害に強い水道システムの構築」	38
------------------------	----

### 第5章 計画期間における具体的な取組

1 具体的な取組	39
(1) 健全で持続可能な事業運営	39
(2) 安心して飲めるおいしい水の確保	40
(3) 災害に強い水道システムの構築	42
(4) まとめ	43
2 持続可能な開発目標（SDGs）との関連	44

### 第6章 投資・財政計画

1 投資・財政計画（収支計画）	46
2 投資計画の見通し	47
(1) 建設改良費	47
(2) 建設改良費以外の経費	51
3 投資以外の経費	52
(1) 営業費用	52
(2) 営業外費用	53
4 資本的収入	54
(1) 企業債	54
(2) 他会計出資金	54
5 収益的収入	55
(1) 営業収益	55
(2) 営業外収益	56
6 投資・財政計画の概略	57
(1) 水道事業（伊達）	57
(2) 簡水事業（大滝）	57

### 第7章 フォローアップ

1 PDCA サイクル	62
-------------	----

### 用語集

1 用語の解説	63
---------	----

本文中に※印を付した用語（最初の文字のみ）は、63ページ以降に説明を掲載しています。

---

# 第1章 改定の趣旨及び位置づけ

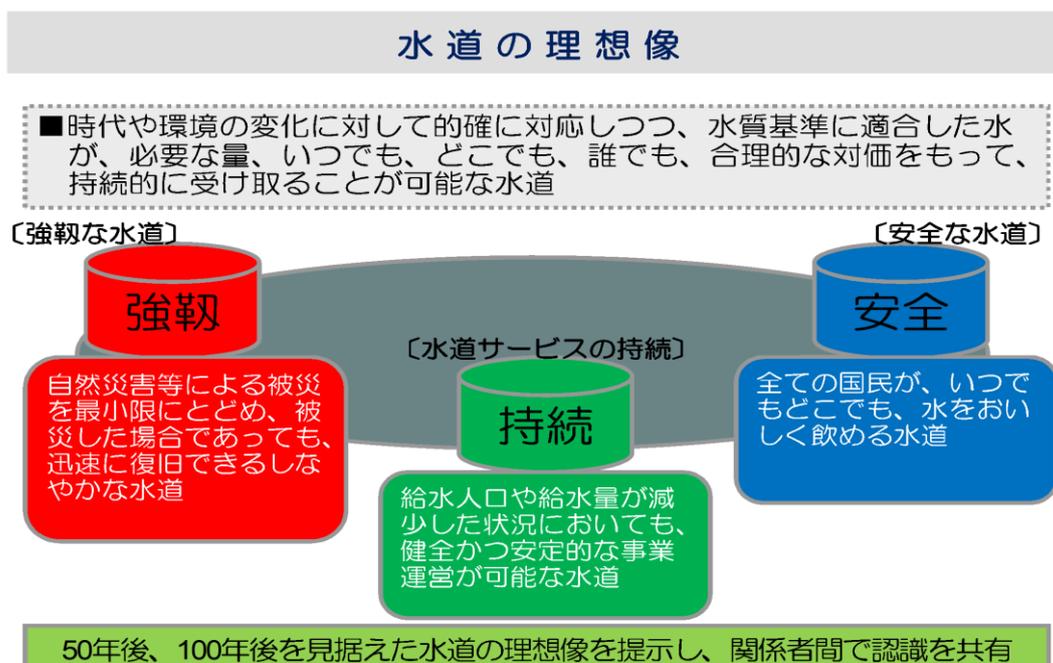
## 1 改定の趣旨

本市では、伊達市水道事業（以下「水道事業（伊達）」といいます。）と伊達市大滝区簡易水道※事業（以下「簡水事業（大滝）」といいます。）の2つの水道事業を運営しており、安全な水を安定的に供給するため、平成24（2012）年3月に策定した「伊達市水道ビジョン※」に掲げた方針・目標に基づき具体的な施策に取り組んできました。

近年、水道事業の経営環境は、人口減少等により料金収入が減少傾向にある一方で、水道施設の耐震化や老朽化による更新需要※の増大により、一層厳しさを増しています。

このような中、厚生労働省は、人口や水需要の減少、東日本大震災の経験などを踏まえ、平成25（2013）年3月に「新水道ビジョン」を策定・公表し、「持続」、「安全」、「強靱」の3つの観点から50年後、100年後の将来を見据えた水道の将来像を明示するとともに、その理想像を具現化するため、今後取り組むべき事項や方策、関係者の役割分担を示しました。

本市におきましても国の「新水道ビジョン」における役割や「伊達市水道ビジョン」策定後の水道を取り巻く社会環境の変化を踏まえて、今後10年間で取り組むべき施策の見直しを行うとともに、それらの施策を実現するための経営の基本計画である経営戦略※（令和2（2020）年4月策定）を統合しました。

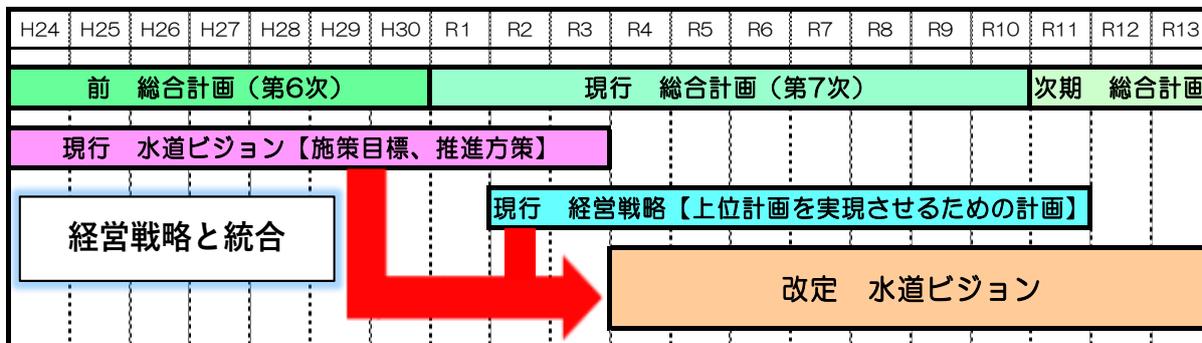


出典：新水道ビジョン 厚生労働省

## 2 計画の位置づけと計画期間

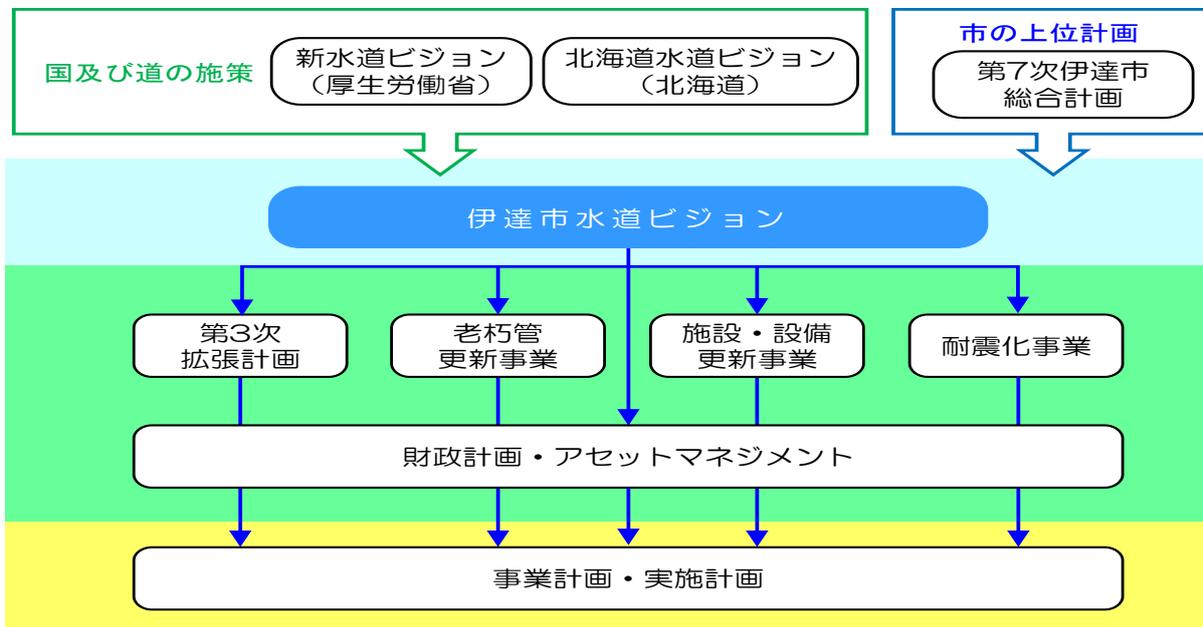
本ビジョンの計画期間は、令和4（2022）年度から令和13（2031）年度までの10年間とします。

### 【水道事業ビジョンと関連する事業の計画期間】



本ビジョンは、伊達市水道事業における将来の方向性を示すもので、事業の推進に際しては、第7次伊達市総合計画の将来像である『みんなが豊かさを感じられる市民幸福度最高のまち』や、厚生労働省や北海道の水道ビジョン等の関連する計画と整合を図ります。また、本ビジョンに従って、より詳細な個別計画・実施計画を策定し、事業を推進します。

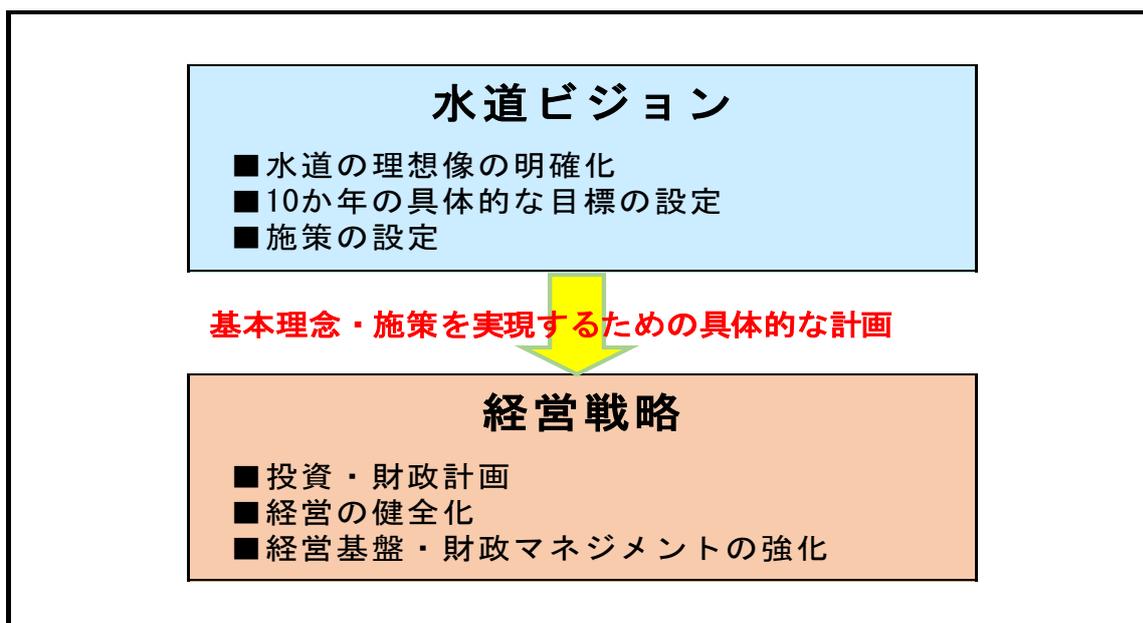
### 【水道ビジョン及び水道事業計画の体系図】



経営戦略は、水道ビジョンにおける基本理念や施策を実現するための経営に関する基本計画であり、中長期的な視点に立った投資・財政計画に基づく戦略的な経営を推進するものです。

本ビジョンでは、「投資試算」及び「財源試算」の将来予測や経営健全化、財源確保の具体的方策を整理し、事業運営の効率化とともに健全な事業経営に努めるため、第6章において、経営戦略の柱となる投資と財源の収支が均衡した投資・財政計画を定めています。

【水道ビジョンと経営戦略の関係図】



【経営戦略のイメージ】

